

呉工業高等専門学校		開講年度	令和02年度 (2020年度)		授業科目	造形 I	
科目基礎情報							
科目番号	0028			科目区分	専門 / 選択必修		
授業形態	講義			単位の種別と単位数	履修単位: 1		
開設学科	建築学科			対象学年	1		
開設期	後期			週時間数	2		
教科書/教材	課題プリント等						
担当教員	間瀬 実郎						
到達目標							
2点パースの作図ができること。 スチレンボードを使った模型の製作ができること。							
ルーブリック							
		理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安	
評価項目1		正確な作図・デザイン性・工作力の優れた作品		一定以上の作図・工作力		作図不能・工作不能	
評価項目2							
評価項目3							
学科の到達目標項目との関係							
学習・教育到達度目標 本科の学習・教育目標 (HC)							
教育方法等							
概要		2点透視図の作成と自由設計の模型をおこなう。					
授業の進め方・方法		パース、模型とも演習形式とする					
注意点							
授業計画							
		週	授業内容		週ごとの到達目標		
後期	3rdQ	1週	2点透視図キットの使い方		基本作図方法の習得		
		2週	住宅の2点パースの作成		概形作図		
		3週	住宅の2点パースの作成		開口、サッシ等の作図		
		4週	住宅の2点パースの作成		添景、仕上げ		
		5週	有名建築パースの作図 (サヴォア邸またはミニハウス)		概形作図		
		6週	有名建築パースの作図 (サヴォア邸またはミニハウス)		添景、仕上げ		
		7週	有名建築パースの作図 (サヴォア邸またはミニハウス)		添景、仕上げ		
		8週	スチレンボード加工方法		エスキース		
	4thQ	9週	模型制作		概形着手		
		10週	模型制作		概形完成		
		11週	模型制作		詳細着手		
		12週	模型制作		詳細着手		
		13週	模型制作		詳細着手		
		14週	模型制作		完成仕上げ		
		15週	講評会		作品の説明、プレゼンテーション		
		16週					
モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標							
分類		分野	学習内容	学習内容の到達目標		到達レベル	授業週
専門的能力	分野別の専門工学	建築系分野	設計・製図	製図用具の特性を理解し、使用できる。		4	後1
				線の描き分け(3種類程度)ができる。		4	後1
				文字・寸法の記入を理解し、実践できる。		4	
				立体的な発想とその表現(例えば、正投象、単面投象、透視投象などを用い)ができる。		4	後1
				各種模型材料(例えば、紙、木、スチレンボードなど)を用い、図面をもとに模型を製作できる。または、BIMなどの3D-CADにより建築モデルを作成できる。		4	後1
評価割合							
	試験	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	合計
総合評価割合	0	10	0	0	90	0	100
基礎的能力	0	0	0	0	0	0	0
専門的能力	0	10	0	0	90	0	100
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0